

カレイドリスト主催 「組織のDE&I推進をデータで読み解く」セミナー

《セミナー概要》

日程:2023年12月21日(木)13:00-14:00

参加費:無料

実施形式:オンライン(ZOOM)

《このような方におすすめ》

- DE&I/女性活躍推進に長く取り組んでいるが、いまいち効果が出ていないと感じる人事・DE&I推進担当の方
- 経営トップや社員に対して、説得力ある形でDE&I推進に関する現状や課題を訴えたい方
- 職場における無意識の偏見やキャリア形成等における男女格差その他マイノリティの課題を定量的に把握したい方
- 組織の企業風土の課題をDE&Iの観点から客観的に把握したい方

《セミナー趣旨》

日本のジェンダーギャップ指数125位と過去最低となった2023年。イノベーションの実現、ESG投資、サステナビリティ経営などの観点からも女性人材の活用、女性の上位職への育成や登用は喫緊の課題であるにも関わらず、あるべき姿から程遠い状態です。

また経営層や現場においても事業におけるメリットとDE&Iが結びつかない、女性活躍/両立施策は行っても、インクルージョン醸成(意識・行動)への取り組みが不十分、とマイノリティの活躍が進まないことに課題を感じられていませんか？

本セミナーでは、ダイバーシティ推進を阻む本当の課題(真因)を直視し、それを解決するためのステップとして、データ・ファクトに基づく定量分析により、表層課題から真因へと解像度を上げる必要性と考え方のヒントをお伝えします。

データ・ファクトを踏まえたダイバーシティ推進に関する各自の組織の現在地を知り、今後取るべきアクションを考えるために、当社の『**インクルーシブな職場環境サーベイ**』についてもご紹介して参ります。

《講師》

■塚原月子

株式会社 カレイドリスト代表取締役社長

運輸省(現国土交通省)、ボストン・コンサルティング、カタリスト・ジャパンを経て2018年より現職。DE&I領域の専門家として、企業の戦略アドバイザー、コンサルティング、研修・講演の提供などを行う。プロボノで、G20 EMPOWER日本共同代表、30% Club Japan立ち上げやその後のアドバイザーボード等を務める。3児の母親として、柔軟な働き方を実践中。

ダートマス大学タック経営大学院修士(MBA)、東京大学経済学部卒業